

「日本にはトップリーグがある」ラグビートークショー

ゲストスピーカー：神戸製鋼コベルコスティーラーズ
増保輝則監督、元木由記雄選手
後藤翔太選手



日時：2006年10月22日（日）14：00 開演

場所：さいたま市文化センター大ホール

主催：埼玉県ラグビーフットボール協会

後援：財団法人 埼玉県体育協会

司会：村上 晃一

協力：リリー・アスレチック・クラブ（LAC）

<http://lily-athletic-club.com/>

無料です！

さいたま市文化センター

住所 埼玉県さいたま市南区根岸1-7-1

TEL 048-866-3171

京浜東北線南浦和駅西口

（丸広百貨店を右に見て駅前通りをまっすぐ）



城北中学でラグビーを始める。城北高校3年時に高校日本代表の主将としてスコットランド遠征に参加。早稲田大学に進学後、戦後最年少(当時)となる19歳3ヶ月で日本代表に選出される。ウイングとして活躍。1994年神戸製鋼に入社し、中心選手として活躍。1999年主将に就任。1999年度～2000年度に全国社会人大会と日本選手権の2冠連覇を成し遂げた。また日本代表としても第2～4回ラグビー・ワールドカップに出場した。2004年4月現役を引退し、神戸製鋼コベルコスティーラーズの監督に就任。

増保 輝則（マスホ テルノリ） 監督

城北中学→城北高校→早稲田大



小さい頃から生駒山で遊んできた足腰を見込まれ、東大阪市立英田（あかだ）中学にて「先輩の誘い」で本格的にラグビーを始める。大阪工業大学高等学校へ進学する頃には「日本代表を背負って立つ逸材」と呼ばれ、高校2年、3年と2年連続で高校ジャパン入りを果たす。同級生なのに花園出場した高校生からサインをお願いされたこともあった。弱冠19歳にして日本ラグビー代表入り。明治大学ラグビー部では1年の頃からレギュラーを張り、神戸製鋼へ入社。以来V7神鋼と日本ラグビー代表を支え、平尾誠二らが抜けた後は神鋼の象徴であり続けている。

元木 由記雄（モトキ ユキオ）

東大阪市立英田中→大阪工大高→明治大



中学時代大分ラグビースクールで九州大会準優勝。テレビで見た桐蔭学園高校のプレーに感動し、単身受験して桐蔭学園に進学。自ら仕掛ける攻撃的スクラムハーフとしてその名を馳せる。早稲田大学進学後、2年間は田原耕太郎（サントリー）の控えに回っていたが、じっくりと経験をつみ、満を持して三年次よりレギュラーに。若い選手が多かった2004年度の早稲田ボックスを引っ張り見事優勝。フィジカルとクイックネスに優れ、自らサイドを攻撃的に駆け抜けるのが持ち味。2005年、神戸製鋼入り。新人ながら全試合出場。トップリーグ新人賞を獲得した。

後藤 翔太（ゴトウ ショウタ）

大分ラグビースクール→桐蔭学園高→早稲田大



ラグビージャーナリスト。京都府立鴨沂高校→大阪体育大学。現役時代のポジションは、CTB/FB。86年度、西日本学生代表として東西対抗に出場。87年4月ベースボール・マガジン社入社、ラグビーマガジン編集部勤務。90年6月より同誌編集長。98年6月退社し、フリーランスの編集者、記者として活動。ラグビーマガジン、ナンバー（文藝春秋）、スポーツヤア（角川書店）スポルティバ（集英社）などに主にラグビーについて寄稿。スカイパーフェクTV J SPORTSのラグビー解説も98年より継続中。99年、03年のワールドカップでは現地よりコメンテーターを務めた。

村上 晃一（ムラカミ コウイチ）

京都府立鴨沂高校→大阪体育大学

当日は、神戸製鋼のプレミアグッズ（抽選）、サイン色紙（質問者の方へ）などご用意する予定です。

内容に関して一部変更が生じる場合もございますので、ホームページ等でご確認ください。

埼玉県ラグビーフットボール協会のホームページ <http://rugby-saitama.jp/>

問い合わせ先（協力）：キャップ・ラガーズ 048-648-6808 サクラスポーツ有限公司 048-265-7836